

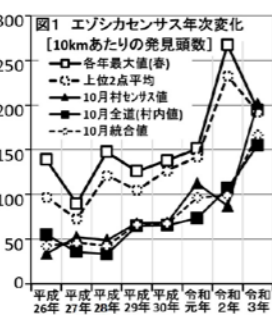


# 野生動物対策の状況

農林課林業振興室  
野生鳥獣専門員  
☎(56) 2174

## エゾシカ

村は毎年、シカを一定条件下で数え、増減の指標としています(図1)。今年の指標値は、春はやや下がったものの、秋の値が過去になく高く、全体としては依然増加傾向とみられます。村はこれに対して捕獲に注力しており、10月は37頭を捕獲、4月からの累計は342頭となり、昨年同時期の310頭を超えました。



右下の写真は11月に字中央の林内で発見された、土饅頭と呼ばれる土盛りです。ヒグマがシカの死骸を埋めて一時保管しています。人が近づくとヒグマに攻撃されるおそれがありますので、こうした痕跡にも十分に注意しましょう。



右写真と同じ場所に現れたヒグマ(酪農学園大学提供)



## ◆猟区の入猟対応について◆

10月初めから11月15日までの間、一般の入猟対応を7回13日間、北海道のエゾシカ捕獲技術研修を5回10日間こなし、シカ13頭を捕獲しました。事故、違反等はありません。引き続き着実な実施とガイド態勢の強化を進めてまいります。

## ◆高病原性鳥インフルエンザに関する対応◆

11月に鹿児島県で環境試料中からウィルスが検出され、全国で警戒が強化されています。野鳥の不審な死骸を見たら、手を触れず、ご一報ください。

## ヒグマ

ミズナラ、ヤマブドウが乏しく、コクワの盛期も過ぎて、出没増加が懸念された今11月ですが、半ば現在までは平穏に経過しています。しかし自動撮影調査や酪農学園大学の電波標識調査からは、人家や農地、道路周辺で活発に行動し、クルマや交通事故死したシカを食べている様子もうかがえます。間もなく冬ごもりに入ると思われますが、油断なく情報を集め、不測の事態に備えたいと思います。

## ヒグマの行動追跡調査がスタート(10月7日、10月31日)

酪農学園大学と連携して野生鳥獣に関するさまざまな教育研究活動を展開していますが、今年から新たに野生のヒグマの行動追跡調査を始めました。これはヒグマを箱わなで捕らえ、電波標識を取り付けて再び生息地に放すものです。村内では初めての取組みで、まずはデントコーンの食害発生に関わる行動様式を探るため、被害ほ場での捕獲を行いました。ヒグマを負傷させにくい構造の箱わなを用意し、酪農家の安田大吾さんや鈴木雅士さん、猟友会の皆さんの協力を得て8月からほ場のそばに設置したところ、10月6日に若いオス、10月30日に大人のメスを捕獲できました。

それぞれ捕獲翌日に、猟友会員や野生鳥獣専門員の警護の下、酪農学園大学の伊藤講師と学生、北大の獣医師らが麻酔と計測、試料採取、標識装着を行い、追跡調査が始まりました。遠隔操作で標識を取り外すまでの約1年間、貴重なデータが集められ、ヒグマ対策の参考にできると期待されます。



## トナム学校「くまのがっこう」開催(10月13日)

トナム学校において、ヒグマについて学ぶ授業が行われました。野生鳥獣専門員が講師を務め、全校児童生徒7人と教職員保護者等10余名が参加しました。室内でヒグマの一般知識や地域事情を学んだ後、今夏の出没地点で採餌環境、ヒグマの視界、草刈りの効果、安全な歩き方など体験を交えて学びました。



# 生涯学習の窓

教育・文化・スポーツのホットな情報をお届けします。

教育委員会社会教育担当 ☎(56) 2183

## 令和4年占冠村成人式を開催します



今年も残すところあとわずかとなりました。年明けには20歳の輝かしい未来への旅立ちを祝して、「占冠村成人式」が行われます。進学や就職のため村外に住民票を移している方も参加できますので、該当の方、同級生など、みなさまにお声かけください。  
なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、例年の内容から変更がありますのでご注意ください。

- 該当者  
平成13年(2001年)4月2日から平成14年(2002年)4月1日までに生まれた方
- 日時  
令和4年1月8日(土) 14時00分
- 場所  
占冠村コミュニティプラザ 多目的ホール
- ※総合センター議場から変更になっています。
- ※お申込みをされた方には案内状を送付します。
- ※式典後に行っていた祝宴はありません(スライドショーの上映のみとなります)。
- ※新型コロナウイルス感染症の状況によって、内容等に変更が生じる可能性があります。
- ※ご不明な点があれば、お気軽に教育委員会までお問合せください。

【問合せ先】  
教育委員会社会教育担当  
☎0167(56)2183

## 手打ちそばに挑戦してみませんか?



- 日時  
令和3年12月11日(土) 【午前の部】 10時00分から13時00分まで 【午後の部】 13時30分から16時30分まで
- 場所  
占冠村コミュニティプラザ 調理実習室
- 講師  
松浦 博さん(字中央)
- 持ち物  
エプロン  
三角巾(タオルでも可)  
タオル  
持帰り用の箱(タッパーなど)  
※余裕をもった大きさの箱をご用意ください。
- 定員  
8人(午前・午後ともに4人まで)
- 参加料  
800円(材料費)
- 申込み  
12月6日(月)までに公民館事務局へお申込みください。

【申込み先】  
占冠村公民館事務局  
☎0167(56)2183

毎年恒例となっていた「手打ちそば教室」を再開します。家族でそば打ちに挑戦してみるのはいかがですか?